2008 ナショナルトレセンU-12 地域開催 開催要項

1. 目的

日本サッカーの強化・発展のため、

- ① 優秀な選手の発掘・育成
- ② 選手・指導者のレベルアップ
- ③ 選手・指導者の交流
- ④ トレセン(トレーニングセンター)制度の充実・発展 を図る

2. 名称等標記方法

[名称] 2008 ナショナルトレセンU−12 ○○○ ← 地域名を記載

[主催] (財)日本サッカー協会

[主管] ○○○サッカー協会 ← 地域名または都道府県名を記載(複数も可)

[後援] ← 本活動に協力していただける地元自治体(会場使用料の減免、運営支援等)や地元メディア(告知・露出等)の記載は可

[特別協賛] ← 地域独自に特別協賛会社や団体等を獲得する場合、以下の協賛社との調整が必要となるため、事前に要相談。

[協賛] アディダスジャパン(株)

大塚製薬 (株)

- ← 地域独自に協賛会社や団体等を獲得する場合、上記の協賛社との調整が必要となるため、事前に要相談。
- [協力] ← 地域独自に協力会社や団体等を獲得する場合、上記の協賛社との調整が必要となるため、事前に要相談。

3. 期間

各地域決定した期間を記載。

[北海道] 10月10日(金)~ 10月13日(月) 北海道・札幌サッカーアミューズメントパーク

[東北] 10月10日(金)~ 10月13日(月) 福島県・Jヴィレッジ

[関東] 12月26日(金)~ 12月29日(月) 茨城県・鹿島ハイツスポーツプラザ

[北信越] 10月10日(金)~ 10月13日(月) 富山県・富山南総合運動公園

[東海] 10月10日(金)~ 10月13日(月) 静岡県・ヤマハリゾートつま恋

[関西] 12月25日(木)~ 12月28日(土) 滋賀県・ビックレイク

[中国] 12月25日(木)~ 12月28日(土) 広島県・広島広域公園

[四国] 12月20日(土)~ 12月23日(火) 徳島県・鳴門総合運動公園陸上競技場

[九州] 12月26日(金)~ 12月29日(月) 熊本県・大津町運動公園

4. 会場

各地域が決定・確保する。

トレーニング・ゲームの会場(ピッチ)として天然芝 2 面以上を使用できることが望ましい。ピッチ 半面に選手約 20 名/1 グループを指導対象とする。

宿泊施設・レクチャー等の会場は、ナショナルトレセンの主旨を踏まえ、選定する。会場間の移動が 負担とならないよう配慮する。

5. 指導

ピッチ上の選手指導は、選手約 20 名 \angle 1 グループに対し、JFAナショナルトレセンコーチと地域トレセン指導スタッフが 2 人 1 組で行う。

また、その他にGKコーチやアシスタントコーチ(運営面でのサポート役を兼ねる)の追加を可とするが、その場合の人数や関わり方は、担当のJFAナショナルトレセンコーチと検討のうえ、必要最小限にとどめる。

ガイダンス(テーマ説明等)はJFAナショナルトレセンコーチが、レクチャーはJFAナショナルトレセンコーチまたはJFAが招聘したゲスト講師が行う。

6. 選手参加資格

- ① 本協会加盟登録選手
 - (外国籍選手でもその選手の参加が他の選手にプラスと考えられる場合、参加を承認する。)
- ② 年齢 1996年(平成8年)1月1日以降出生の者(年齢の下限はない)
- ③ 性別は問わない。(各都道府県のトップレベルの女子選手は積極的に参加させる。)
- ④ ※ 開催1ヶ月前までに、参加選手データ、参加承諾書をJFAに提出する。その後、ケガあるいは体調不良により、やむをえず選手が参加できなくなった場合は選手変更の手続を行い、また、怪我や体調不良によりナショナルトレセンにベストコンディションで望めない、若しくは望むことが怪しい場合には発生時点で必ずナショナルトレセンコーチ地域チーフに連絡すること。

7. 選手参加人数

ナショナルトレセンの主旨、会場の施設状況、対応スタッフ人数等から適正人数を判断し、地域が 決定する。

ただし、JFAが基準としている人数は下記の通りとする。

	選手数
北海道	40 人
東北	60 人
関東	80 人
北信越	50 人
東海	60 人
関西	80 人
中国	40 人
四国	40 人
九州	80 人

8. 参加費

参加選手各自より¥5,000 を徴収する。各地域で取りまとめ、JFA 事務局に納付。 納付期限は指導者講習会の受講料とともに、ナショナルトレセン U-12 終了後 2 週間以内とする。

9. 経費

指導者講習会受講者を除く選手・スタッフ等の経費(JFAナショナルトレセンコーチ、ドクター、講師(ゲスト)等の開催期間中に宿泊費・食費・交通費等も含む)は、JFAが負担(補助)するものとし、開催前にJFA負担金を各地域協会へ支払う。

今年度のJFA負担金は昨年度の地域開催を実施した結果を検証し、決定次第、ナショナルトレセンコーチ各地域チーフより各地域の担当者に連絡する。

なお、選手からの上記以外の参加費、交通費等の徴収は原則認めない。尚、選手の交通費は学割適用とする。

【女子選手参加に対する補助金】

上記JFA負担金に加え、女子選手の参加に対して、以下の補助金を支払う。

補助金額: 女子選手1人につき

30,000円 + 交通費(本協会規程により算出:学割適用)

支払先: 各地域協会

支払時期: ナショナルトレセン U-12 開催終了後

※参加選手確定時に、女子選手の参加の有無、当該選手の最寄駅をあわせてご連絡くだ

さい。補助金支払予定額を事前にJFAより連絡します。

支払対象: 補助金の支払対象人数は男子参加選手数の 5%程度を上限とする。ただし、女子選手の

参加人数に上限はない。

10. 指導者講習会

① 概要(研修形態)

選手指導のために確保した施設や用具を用いて、指導者講習会(自費参加)を併設する。ピッチ上のトレーニング見学・実技講習は必須とし、会場の確保やスケジュールに問題がなければ、できる限りレクチャーも行う。

② 目的

トレーニングのコンセプトを理解し、プレーヤーのレベル等に適応したトレーニングのオーガナイズの重要性を理解することを目的とする。

また、この年代の指導者はプレーヤーといっしょに身体を動かすことが非常に重要であると考え、 実際に指導者が実技を体験することを重視する。

- ③ 内容
 - 選手に対するトレーニングの見学
 - トレーニングのコンセプト理解及びトレーニングの実技経験
 - レクチャー
- ④ 受講人数(定員)

ピッチ半面に受講者約25名/1グループとする。

5 指導

JFAナショナルトレセンコーチ(約25名/1グループに対し1人)

原則として、選手指導を行うJFAナショナルトレセンコーチが兼ねるが、受講人数が多く、追加の指導スタッフを必要とする場合は、各地域の負担でJFAより派遣することも可能。

⑥ 受講料

全国一律で 10,000 円とする。

受講料のうちの教材費(プログラム・ビデオ・参加記念品など)として 5,000 円をJFAに納める。

⑦ 事務手続

受講に関する申込受付等の事務手続および受講者選定は各地域にて行う。 他地域の受講も可とするが、受講者選定は自地域を優先するものとする。 よって、開催案内はJFAが作成し、全地域へ送付する。

11. お問合せ先

[JFAナショナルトレセン地域チーフコーチ]

地域	氏名	携帯電話	E-mail
	-		
北海道	山橋 貴史	090-5228-3970	takaxx@mvb.biglobe.ne.jp
東北	足達 勇輔	090-3201-6026	fwhk1757@mb.infoweb.ne.jp
関東	吉田 靖	090-6116-1438	yacco89@jcom. home. ne. jp
北信越	木村 康彦	090-4067-7447	kimura@albillage.or.jp
東海	池内豊	090-3385-0374	ikeuchiy@mc.ccnw.ne.jp
関西	星原 隆昭	090-3165-1308	t.hoshihara@osaka-cy.jp
中国	牧内 辰也	090-7392-6552	Makiuchitt@aol.com
四国	西村 昭宏	080-5315-4960	
九州	吉武 博文	090-1870-6156	hyoshitake6068@aol.com

※ この要項の原則から異なる場合は、JFAナショナルトレセン地域チーフコーチと相談の上、JF A事務局に連絡をとるようにしてください。

[JFA事務局]

(財)日本サッカー協会 技術部 島田・岡田・竹内〒113-8311 東京都文京区サッカー通り JFAハウス 10FTel 03-3830-1810 Fax 03-3830-1814 E-mail mokada@jfa.or.jp